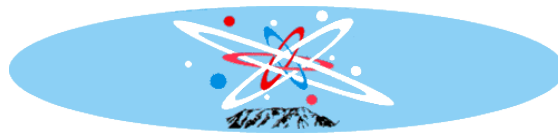


富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



国際ロータリー第2610地区

2019. 6. 4発行

No. 41

創立 1997. 6. 4

承認 1997. 6. 18

2018-2019年度 R I テーマ “ BE THE INSPIRATION “

～ インスピレーションになるう ～

第1035回 例会の記録

2019年 5月28日(火) 例会場 富山第一ホテル13階ルミエール

司 会 小林SAA
開 会 点 鐘 河上会長
ソ ン グ 「 それでこそロータリー」「 未来のために 」
ロータリーの目的朗読 泉職業奉仕委員長
四つのテスト唱和 河上会長
ゲ ス ト 紹 介 富山市教育委員会 市民学習センター 所長 古木 繁行 氏
ポ ー ル ・ ハ リ ス ・ フ ェ ロ ー 牛島会員・平木会員・水上会員・吉田泰彦会員
皆 出 席 表 彰 水上会員(9年) 林清滋会員(4年)



誕 生 日 祝
結 婚 記 念 日 祝
出 席 報 告

藪内会員・山本小恵会員(6月10日) 大野会員ご主人・杉本会員夫人(5月29日)
伊勢会員(5月31日) 三浦会員(6月2日)

【総員数：77名】

※()内はメーキャップ人数

当 日 (5月28日)	47 (6) / 77	出席率 61.04%
前々回 (5月14日)	57 (16) / 77	出席率 74.03%

幹 事 報 告

林不二男幹事より

- ・次週は創立22周年記念家族懇親会です。18時30分より富山第一ホテル3階天平の間で行われますので、よろしく願いいたします。
- ・次年度会員名簿の作成時期になりました。記載事項および写真に変更がある方は、5月31日(金)までに事務局へご連絡願います。
- ・6月25日(火)18時30分より、今年度の理事・役員・委員長の皆様とお疲れ様会を開催予定ですので、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。
- ・息子が結婚しました。ありがとうございます。

娘も就職できました。

河 内 さん

・誕生日祝をいただいて

山本小恵 さん

・妻の誕生日祝いをいただいて、ありがとうございます

杉 本 さん

・結婚祝い、ありがとうございます

伊 勢 さん

・結婚記念日のお祝い、ありがとうございます

三 浦 さん

卓 話 者 紹 介
卓 話

青山会員より

富山市教育委員会 市民学習センター 所長 古木 繁行 氏

「 人生を豊かに 一大切にしたいこと 」

閉 会 点 鐘

河上会長

2019年 6月 4日(火) 於：富山第一ホテル3階天平の間
夜間例会と創立22周年記念家族懇親会



6月の行事予定

6月11日(火)	林 和夫 会員による卓話	於： 3階飛鳥の間
	例会終了後、理事役員会	於： 5階藤の間
18日(火)	株式会社柿里 代表取締役 佐藤 幸博 氏による卓話	於：13階ルミエール
25日(火)	下半期行事報告・退任挨拶・現新会長幹事バッジ交換	於：13階ルミエール

お知らせ

○例会変更

6月10日(月)	富山シティーRC	年度末懇親会【富山第一ホテル】9:30~13:30
13日(木)	富山西RC	早朝例会【富山電気ビル】9:30~13:30
20日(木)	富山西RC	創立記念懇親会【富山電気ビル】9:30~13:30
21日(金)	富山南RC	年度末懇親会【富山電気ビル】9:30~13:30
24日(月)	富山大手町RC	年度末懇親会【ANAクラウンプラザホテル富山】15:30~19:30

○ニコボックス累計金額 **241件 1,108,200 円**
○ロータリー適用相場のお知らせ 1ドル **110 円**

◆富山市教育委員会 市民学習センター 所長 古木 繁行 氏による卓話 ◆



「 人生を豊かに ー大切にしたいことー 」

1 人生100年時代

統計的に死亡者数が最も多い年齢は、女性は93歳、男性は87歳ということで、女性は2人に1人、男性は4人に1人が90歳まで生きる時代が来ている。以前は、ピンピンコロリがいいとよく言われていたが、これからは「ピンピン、ヨロヨロ、ドタリ」の晩年を迎えることになるという。

また、80歳以上のシニアで子ども夫婦との同居しているのは、女性25%、男性17%。加えて、80歳以上の一人暮らしは、女性30%男性13%で、夫婦のみが女性17%男性45%である。晩年を一人で、または老夫婦で生きなければならない時代である。

そこで、今、元気なうちに自分の人生をどう豊かにするかが大切である。「リカレント教育」という言葉があるが、社会に出てからも学校などで学び、生涯にわたって学習を続けることが見直されている。自らの人生をより豊かにするための新たな分野に関心を持ち、今の自分をさらにスキルアップしていくことが大切なのである。

2 富山市民大学の営み

富山市民大学は、昭和53年にスタートし、「市民のための生涯学習」を旗印に継続的な学習機会の提供を進めてきた。今年度は、73の講座で延べ2700名を超える受講者が登録しており、平均年齢71歳の元気なシニアの方々の学習意欲は高い。

その継続意欲を支えているものは、「自分の人生をより豊かにする」「学ぶことで自分の健康を維持増進している」「学んだことを家庭や日常生活に生かしている」という、学んだことが何らかの役に立っているという「実感」や学ぶことが健康生活につながっているという「満足感」などである。

受講者のMさんは、二十歳のときに視力を失い、現在67歳。素晴らしく訓練された盲導犬と一緒に講座に参加している。このMさんの学ぶ意欲を支えるものは「知的好奇心」ということで、「視力がないことをつらいとか言っていたら、それこそ今まで生きてこれなかったかもしれない」と言っておられた。やはり、自ら主体的に、そして自ら学ぶことに自分なりの付加価値をつけることは、人生を豊かにするために本当に大切なことなのだと考えさせられた。

3 学校経営と企業経営

私が一昨年まで勤務していた堀川小学校は、全国に名が届く研究実践校である。毎年、6月初めに行う教育実践研究会には、日本全国から2日間で1000名を超える参観者が来校する。昭和4年から戦時中も途絶えることなく継続しており、今年で90回を数える。

私は、その学校へ平成27年から3年間、校長として勤務した。校長として初めて赴任したことで、はじめは緊張感とプレッシャーに押しつぶされそうになったが、私が大切にしてきたことは、慣例とか伝統とか、何となくそれが正しいことであるというような響きに流されてはいけないということ、「去年もこうでした、だからやります」はだめだということである。

とにかく

- ① 本市の教員が、いつか堀川小で仕事をしたいと思ってもらえること
- ② あんなに時間をかけるからできるのだという見方を払しょくすること
- ③ 仕事と家庭のライフワークバランスが取れた教師集団であること

この3つのことを発信し続けた。そして、これは、学校経営に限らず全ての企業経営にも当てはまるのではないかと思う。

4 家族と仲間

4月のマスターズでのタイガーウッズの復活は、「自分の子どもたちに優勝する姿を見せたい」というモチベーションに支えられたものであった。そして、同僚や若い選手たちに励まされ続けたことで、劇的な優勝を遂げることができた。

やはり、何よりも大切にしなければならないのは、自分が愛しいと思い、自分を大切に思ってくれる「家族」と、自分が苦しいとき支えてくれる、そして支えてあげようと思う「仲間」である。そんな家族や仲間をこれからも大切に暮らしていこうと思う。そして、そのために一緒に過ごす「時間」を積極的にとっていきたいと感じている。

もう一つ、自分は富山マラソンに昨年初めて挑戦して、何とか完走した。今後とも体と相談しながら何事もあきらめずに続けていきたいと考えている。

このように、家族や仲間を大切に、あきらめない心を持ち続けることが、自らの人生を豊かにすることにつながると信じている。

例会欠席のご連絡は、例会前日の午前中までに事務局へお願いいたします

事務局電話番号 : 076-441-1737

事務局携帯番号 : 090-5683-3660

例会日 : 火曜日
12時30分

例会場 : 富山第一ホテル

事務局 : 〒930-0082 富山県富山市桜木町10-10 富山第一ホテル5F
TEL (076) 441-1737 FAX (076) 441-2824

事務局携帯電話 090-5683-3660

E-mail: info@toyama-mirai.net URL: <http://www.toyama-mirai.net>